

令和元年度第1回北本市文化財保護審議会

と き 令和元年7月1日（月） 午後2時00分から
ところ 北本市庁舎3階 3-E会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 委嘱状の交付について

4 報 告

- (1) 令和元年度文化財保護事業計画・・・・・・・・・・資料1
- (2) 第1回石戸蒲ザクラ保存検討委員会について・・・・資料2
- (3) 石戸蒲ザクラの北側用地について・・・・・・・・・・資料3
- (4) 雑木林遺跡発掘調査について・・・・・・・・・・資料4
- (5) No.82遺跡第4次発掘調査について・・・・・・・・・・資料5
- (6) デーノタメ遺跡について・・・・・・・・・・資料6-1・2

5 議 題

- (1) 市指定文化財の候補について・・・・・・・・・・資料7

6 そ の 他

- (1) 令和元年度視察研修について・・・・・・・・・・資料8

7 閉 会

令和元年度 文化財保護事業計画

月	旬	事業	月	旬	事業
4	上	・カタクリ自生地 計数及び受粉作業	10	上	・デーノタメ遺跡シンポジウム (10/5)
	中	・国庫・県費補助事業実績報告・申請(4/4)		中	・デーノタメ遺跡内容確認調査
	下	・板石塔婆収蔵庫公開(4/6・7) ・雑木林遺跡発掘調査 (～4/12) ・No.82 遺跡第4次調査 (～4/12)		下	・第2回文化財保護審議会
5	上	・郷土芸能連合会総会(5/21)	11	上	・北本まつり (宵・産業) (11/2・3)
	中	・文化財保護協会評議員会(5/21)		中	・文化財保護審議会視察・研修
	下			下	・第3回石戸蒲ザクラ保存検討委員会
6	上	・第1回石戸蒲ザクラ保存検討委員会 (6/6)	12	上	・カタクリ自生地整備
	中	・古文書を読む (6月～3月) 全9回		中	・デーノタメ遺跡案内板設置
	下			下	
7	上	・第1回文化財保護審議会 (7/1)	1	上	・第2回デーノタメ遺跡調査指導委員会
	中	・石戸蒲ザクラ文化庁打合せ (7/8)		中	・文化財防火デー
	下	・第2回石戸蒲ザクラ保存検討委員会		下	
8	上	・地域資料室燻蒸	2	上	・第21回北本市郷土芸能大会(2/16)
	中	・第1回デーノタメ遺跡調査指導委員会 (8/2)		中	・地域史料読解の会
	下	・『デーノタメ遺跡総括報告書』刊行		下	
9	上	・ハナミズキ学級郷土史講座「わがまちの歴史を知ろう」中丸公民館	3	上	・『下宿遺跡第6次・中井遺跡第3次発掘調査報告書』刊行
	中			中	・『北本のお札』刊行
	下			下	・第3回文化財保護審議会

年間事業 (1) 埋蔵文化財の試掘・発掘調査

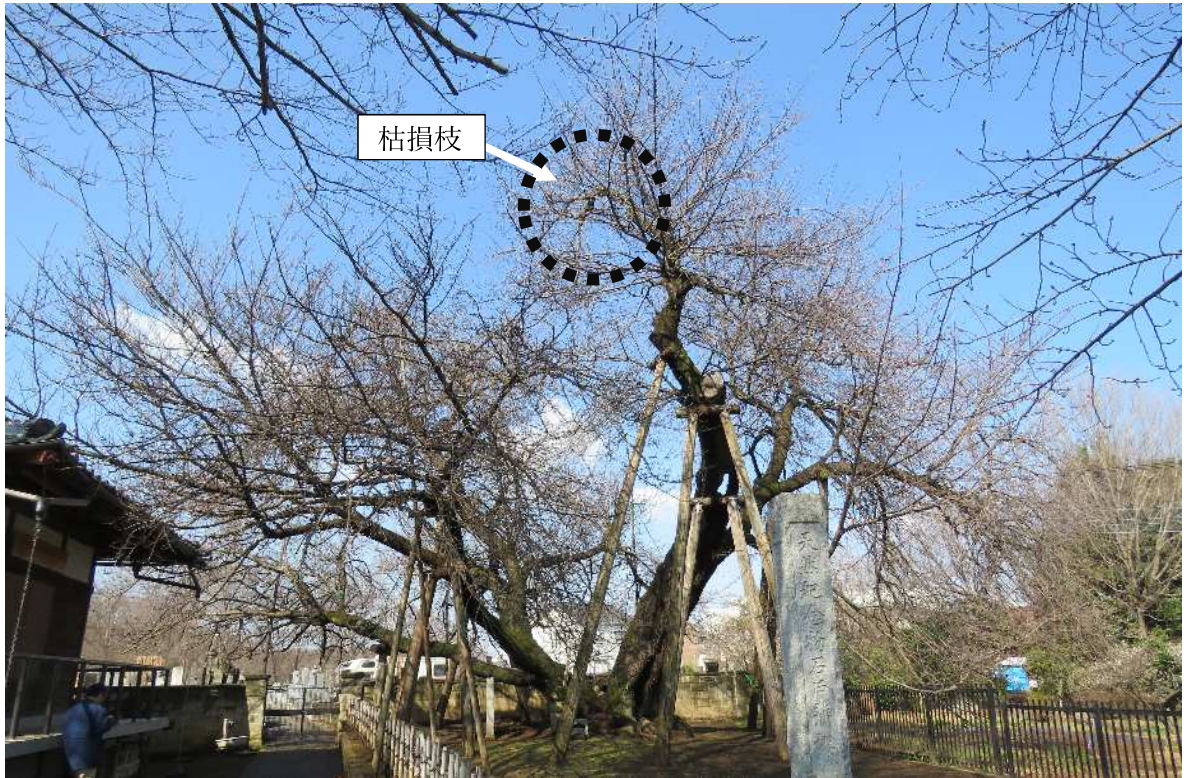
(2) 民俗資料の収集・調査

(3) 各小・中学校社会科学習

(4) 各種公民館等の歴史散策

第1回石戸蒲ザクラ保存検討委員会について

- 1 名 称 第1回石戸蒲ザクラ保存検討委員会
- 2 開催日時 令和元年6月6日 14時～
- 3 開催場所 北本市役所3階 会議室3-B
- 4 出席者 岡部正安・高松正行・和田博幸・川原淳・須田大樹
渡辺直明（委員）
木山加奈子（オブザーバー）
磯野治司・齊藤成元・吉田 歩（事務局）
- 5 内 容
 - (1) 枝の伸長とその対応について
決定事項：枝の剪定については、県職員とともに文化庁と調整をする。
枯れ枝に関しては文化庁の許可が不要のため、早急に剪定を行う。
 - (2) 樹勢回復事業について
決定事項：天候を見ながら灌水作業を実施する。
 - (3) 「石戸蒲ザクラ保存管理計画」第1～3章について（別紙参照）
決定事項：石戸蒲ザクラの管理・保護を行っていく上で、周辺的环境状況の把握や課題の整理を行う。
言葉や表現の訂正と、図の挿入などを行う。
 - (4) 「石戸蒲ザクラ保存管理計画」について
（第4章、5章の構成と内容について）
決定事項：石戸蒲ザクラを文化財として活用するにあたり、保存とのバランスを図りつつ、地域住民との協力や庁内での連携を密にするなど、必要な体制を整える旨を明記する。



冬季の石戸蒲ザクラ (平成31年3月5日撮影)



満開時の石戸蒲ザクラ (平成31年4月6日撮影)



枯損状態(南東から)



枯損状態近景

資料3 現地視察資料 ①公図 ②現況図

個人情報が含まれるため、非公開



「石戸蒲サクラ保護及び周辺整備基本計画」における整備予定図

雑木林遺跡発掘調査について

1	遺跡の名称	雑木林遺跡 (No.16-050)
2	遺跡の種類	集落跡
3	調査原因	大型店舗建設
4	所在地	北本市深井4丁目47番外
5	調査年月日	平成30年12月17日～平成31年4月11日
6	調査主体	北本市教育委員会
7	発掘担当者	坂田 敏行 (北本市教育委員会文化財保護課主任)
8	調査面積	約4,250㎡
9	調査内容	

雑木林遺跡はJR高崎線北本駅の北方約2.0kmの距離に位置し、行政区上は深井4丁目地内に所在します。遺跡は、西の台地から東の低地に向かう緩斜面に位置しており、標高は約19.5mです。調査は大型店舗建設に伴う緊急発掘調査で、約4,250㎡を対象として実施しました。

調査の結果、縄文時代中期(約4,800年前)の土坑1基、古墳時代後期後半(約1,300年前)の竪穴住居跡3軒、中世(約500年前)のものと考えられる堀跡3条、溝跡4条、土坑40基、大型の竪穴状遺構1基等を確認しました。

竪穴住居跡は、大宮台地周辺ではあまり類例のない時期のものです。竪穴住居跡の中央北側にはカマドが設置されており、他に柱穴4本、収納用の穴と考えられる貯蔵穴などが確認されています。遺物としては、土師器(はじき)と呼ばれる素焼きの土器(甕、甑、坏、埴)などが出土しています。また、第1・3号住居跡からは、白玉と呼ばれる滑石製の装飾品が見つかっています。

中世では、第1号堀跡の中に掘られた土坑から五輪塔の一部(空風輪)が出土しています。また、第2号堀跡からは、宝篋印塔の塔身や板碑の残欠とともに馬の歯が出土しており、ここでなんらかのまじない行為があったことが想定されます。これらの年代を厳密に推し量るのは難しいですが、14世紀から15世紀の遺物が出土しています。

第3・4・6号溝跡は、調査区の南に所在する寿命院を取り囲むように掘られており、寺院の敷地を区画するものであった可能性があります。

第1号大型竪穴状遺構は、長径28m、短径11m、深さ2mの掘り込みで、調査以前は「まいまいず井戸」ではないかと言われていた遺構です。掘削の結果、用途不明の大型竪穴状遺構であることがわかりました。底面が不規則に窪んでいることから、土取りの痕ではないかと想定することもできますが、類例の蓄積を待つて判断したいと思えます。

今回の調査で検出した堀跡については、今後、古地図や地引図等に残る痕跡を確認し、中世における当該地の状況を明らかにしていきたいと考えています。



航空写真・遠景（西から）



航空写真・近景（東から）



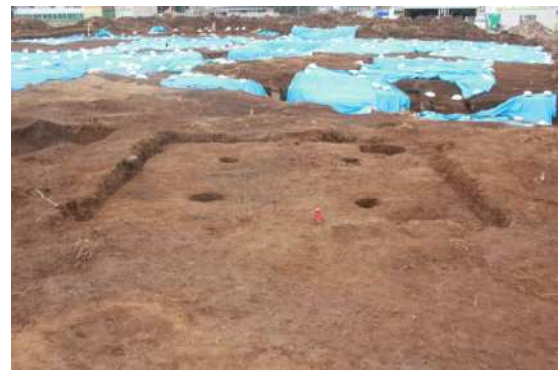
第1号竪穴住居跡



遺物出土状況（第1号住居跡）



白玉出土状況（第1号住居跡）



第2号竪穴住居跡



第3号竪穴住居跡



遺物出土状況（第3号住居跡）



第1号堀跡



五輪塔出土状況（第1号土坑）



第2号堀跡



宝篋印塔・板碑出土状況



宝篋印塔出土状況



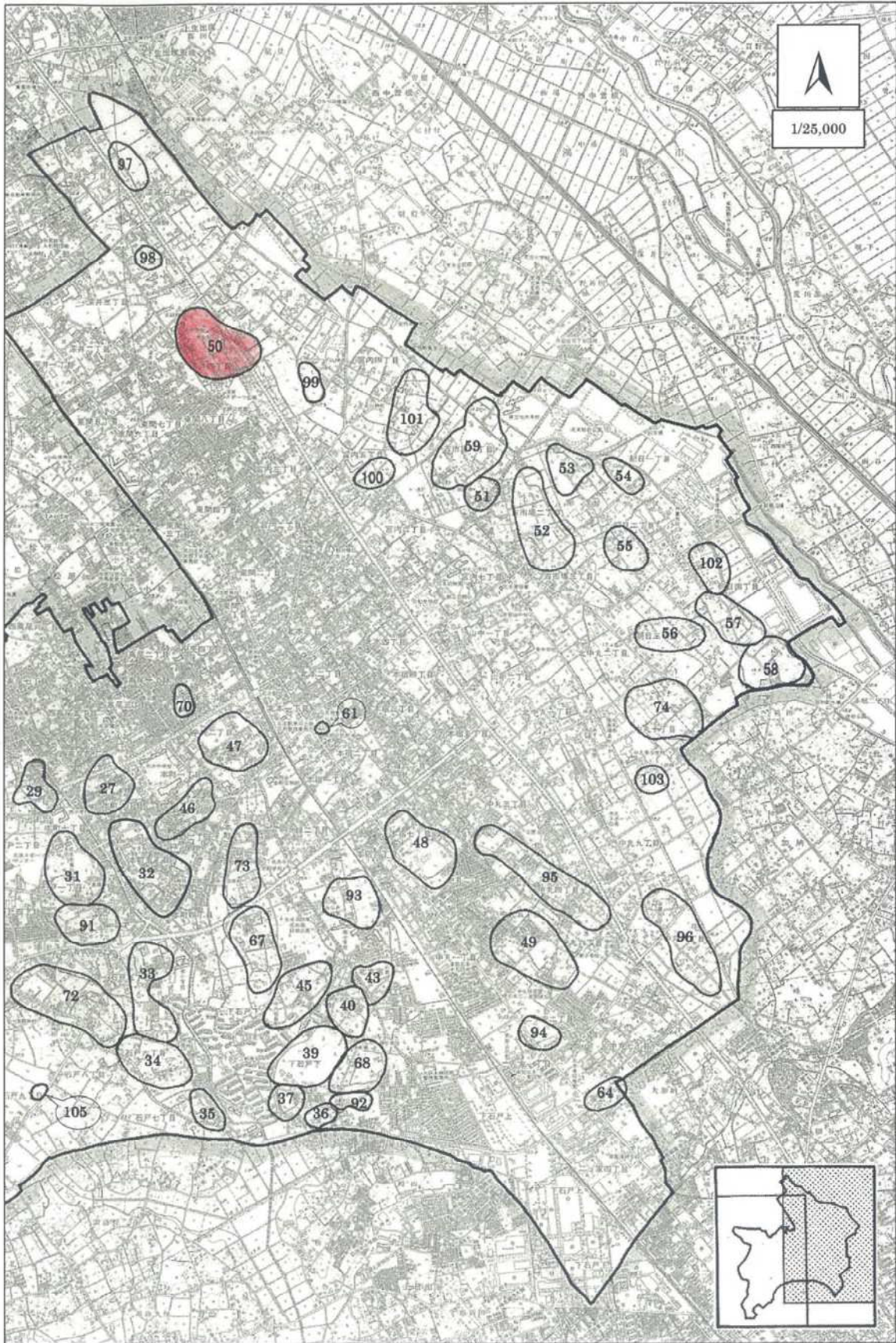
第3・4・6号溝跡



第8号溝跡



第1号大型竖穴状遺構



No.82遺跡第4次発掘調査について

- | | | |
|---|-------|--------------------------|
| 1 | 遺跡の名称 | No.82遺跡 (No.16-082) |
| 2 | 遺跡の種類 | 集落跡 |
| 3 | 調査原因 | 個人専用住宅建設 |
| 4 | 所在地 | 北本市石戸宿8丁目34-5 |
| 5 | 調査年月日 | 平成31年4月8日～4月12日 |
| 6 | 調査主体 | 北本市教育委員会 |
| 7 | 発掘担当者 | 坂田 敏行 (北本市教育委員会文化財保護課主任) |
| 8 | 調査面積 | 約4㎡ |
| 9 | 調査内容 | |

No.82遺跡は、JR高崎線北本駅の南西約2.8kmの距離に位置し、行政区上は石戸宿8丁目地内に所在します。遺跡は、西に荒川を、東に小支谷を望む台地上に位置しており、標高は約30mです。調査は個人住宅建設に先立つ緊急発掘で、約4㎡を対象として実施しました。

調査の結果、中世のものと考えられる堀跡1条を確認しました。形態は箱葉研形を呈するものと考えられます。遺物としては縄文時代前期(関山I式)の土器片や石鏃などが出土しましたが、これは後世の流れ込みと思われます。

今回の調査で検出した堀跡については、今後、古地図や地引図等に記載がないか確認し、中～近世における当該地の土地利用の一端を明らかにしていきたいと考えています。



写真1 第1号堀跡全景 (南から)



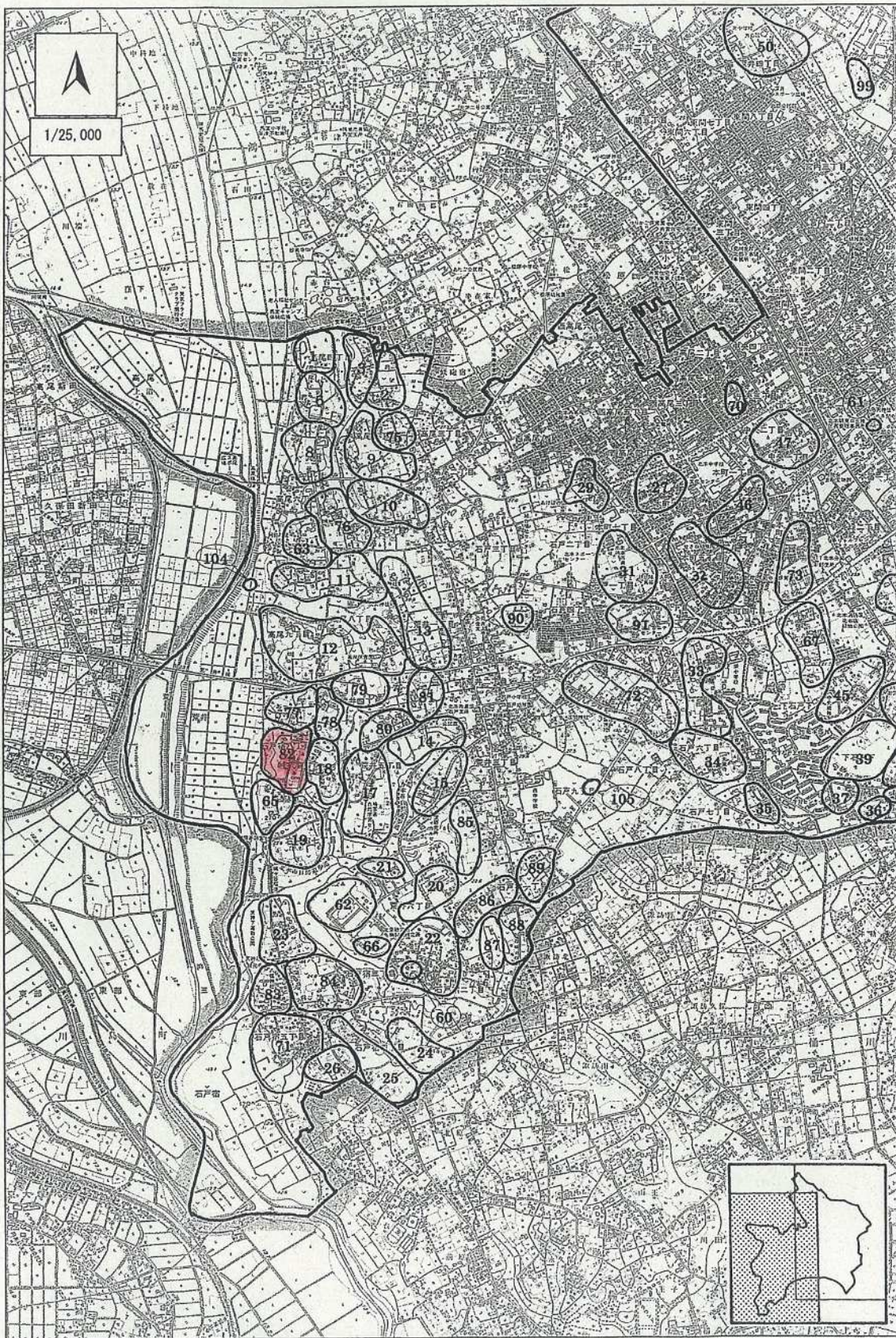
写真2 第1号堀跡全景 (北から)



写真3 第1号堀跡全景 (西から)

写真4 第1号堀跡遺物出土状況
(土器・石鏃)

北本市埋蔵文化財包蔵地(遺跡)分布図 II



※ 遺跡の箇所は予告なく変更する場合がありますので、必ず教育委員会の窓口で確認してください。

令和元年度デーノタメ遺跡シンポジウムについて

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 名 称 | デーノタメ遺跡がひらく縄文の世界Ⅲ |
| 2 | 開催日時 | 令和元年10月5日(土) 13:00~17:00 |
| 3 | 開催場所 | 文化センター ホール |
| 4 | 発表者 | ・明治大学教授 阿部芳郎
・明治大学名誉教授 宮腰哲雄
・明治大学黒耀石研究センター 能城修一
・文化財保護課職員 ほか |
| 5 | 内 容 | 平成30年度に開催できず、延期となっていたシンポジウムを開催します。今回は、デーノタメ遺跡の特徴の一つである漆文化をテーマとし、専門家の発表を通じて市民にわかりやすく解説します。また、合わせて再現文化財(漆塗土器)をお披露目します。 |



写真 前回のシンポジウムの様子(平成29年度)

デーノタメ遺跡報告書刊行スケジュール

		平成30年度		平成31年度		令和元年度			
		3月	4月	5月	6月	7月	8月		
1	版下作成・原稿執筆								
2	原稿入稿								
3	印刷製本								
4	刊行					<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">8/27</div>			

5 - (1) 市指定文化財の候補について

石戸宿 6 丁目放光寺旧蔵の霊柩車について

- 1 名称 霊柩車
- 2 形態 四輪の大八車に輿を乗せた宮型の形態。二方破風で棺を納める部位の左右には火灯窓形の装飾が施される。引き手は取り外し式になっている。
- 3 概要 昭和 6 年 12 月 30 日の墨書が残っていることから、この時期に製造されたものと考えられる。作ったのは石戸宿在住の●●●●●●氏の祖父。最後に使用したのは同じく石戸宿在住の●●●●●●氏の母(●●さん)で、葬儀は平成 10 年 6 月 12 日に土葬で行われた。霊柩車を引いたのは●●●●●●氏。葬儀は農協の葬儀担当が行い、墓穴は農協が雇ったアルバイトが 2 m ほどの深さで掘った。



霊柩車全景



引き手の取り外し



木札に書かれた墨書

昭和六年拾貳月参拾日

世話人
●●●●●●

付属の燭台

資料7 市指定文化財の候補について (●●家文書)

個人情報が含まれるため、非公開

(H14年度視察先)

- ① 長野県 長野県 … 熊野神社(信濃・上野二国に跨って所在する神社)
 群馬県 松井田町 … めがね橋(国指定)、碓井関所の門
 富岡市 … 貫前神社(上野国一宮)、小幡郷、小幡歴史民俗資料館、足軽屋敷跡
 吉井町 … 多胡碑、資料館

(H15年度視察先)

- ② 茨城県 つくば市 … 科学博物館、国土地理院展示館
 土浦市 … 土浦城跡、桜川堤の桜
 石岡市 … 常陸風土記の丘、舟塚山古墳

(H15年度視察先)

- ③ 茨城県 鹿島町 … 鹿島神宮(常陸国一宮、社殿・奥・要石)、塚原ト伝墓
 千葉県 佐原市 … 香取神宮(下総国一宮、宝物館)、伊能忠敬記念館、水性植物園(ショウブ・スレソ)、

(H16年度視察先)

- ④ 群馬県 箕輪町 … 箕輪城跡、長純寺(箕輪城主供養塔、箕輪城家臣墓、石造閻魔・脱衣婆像)
 榛名町 … 長谷寺(坂東15番札所)

(H17年度視察先)

- ⑤ 群馬県 尾島町 … 長楽寺、東照宮、東毛歴史資料館、満徳寺
 笠懸町 … 岩宿遺跡、岩宿資料館

(H16・H17年度視察先)

- ⑥ 栃木県 古河市 … 古河市立博物館
 小山市 … 小山市立博物館
 国分寺町 … 栃木県立しもつけ風土記の丘資料館、下野国分寺跡
 栃木市 … 満願寺(出流観音・坂東17番札所)、出流鍾乳洞

(H18年度視察先)

- ⑦ 栃木県 岩舟町 … 岩船山高勝寺(岩船地藏)、岩舟石の資料館
 藤岡町 … 藤岡町歴史民俗資料館
 群馬県 板倉町 … 雷電神社

(H19年度視察先)

- ⑧ 千葉県 野田市 … 千葉県立関宿城博物館
 … 十王堂・観音院
 茨城県 猿島町 … 逆井城跡

(H20年度視察先)

- ⑨ 千葉県 稲城市 … 大杉神社、照明院、稲城市立民俗博物館、平井家住宅、
 茨城県 龍ヶ崎市 … 来迎院多宝塔

(H21年度視察先)

- ⑩ 群馬県 渋川市 … 石造笠塔婆、真光寺、金井宿、
子持村 … 北牧宿
長野原町 … 川原湯温泉
榛東村 … 柳沢寺、耳飾り館

(H27年度視察先)

- ⑪ 茨城県 つくば市 … 八坂神社本殿、大塚家住宅、長久寺石灯籠、小田城跡、結界石
石造地藏菩薩立像、極楽寺五輪塔、毘沙門天種子板碑、平沢官衛遺跡

(H28年度視察先)

- ⑫ 群馬県 高崎市 … 群馬県立歴史博物館、金井東遺跡、富岡製糸場

(H29年度視察先)

- ⑬ 神奈川県 相模原市 … 津久井城跡、田名向原遺跡、無量光寺、相模原市博物館、勝坂遺跡
旧中村家住宅

(H30年度視察先)

- ⑭ 栃木県ほか益子町ほか … 日下田藍染工房、益子陶芸美術館、西明寺、地藏院、綱神社、宇都宮家墓所

(以下 実施案)

- I 東京都 青梅市 … 観音寺(塩船観音)、青梅鉄道公園、吉川英治記念館、玉堂美術館、御岳神社

- II 群馬県 北橘村 … 北橘村歴史資料館、坂東ヤナ(鮎)
榛東村 … 耳飾り資料館
伊香保町 … 水沢寺(坂東16番札所)、榛名神社

- III 栃木県 足利市 … 栗田美術館、足利学校、鑊阿寺、名草巨石群、鶏足寺

- IV 栃木県 黒羽町 … 雲巖寺、芭蕉記念館
福島県 白河市 … 白河関跡、境明神

- V 茨城県 協和町 … 新治廃寺跡
大和村 … 楽法寺(雨引観音・坂東24番札所)

- VI 千葉県 栄町 … 房総風土記の丘(竜角寺古墳群・資料館・房総の村)、竜角寺、岩屋古墳
千葉県 特別史跡・加曾利貝塚、月ノ木貝塚(千葉市) 国指定史跡・堀之内貝塚、姥山
市川市 貝塚(市川市)

- VII 東京都 八王子市 … 八王子城、龍光寺の板碑、八王子千人同心屋敷跡記念碑、有喜寺(薬王院)
あきる野市 … 五日市憲法草案の碑、五日市郷土館、二条城跡

その他資料 ●●家文書 目録（抜粋）

個人情報が含まれるため、非公開

その他資料

国指定天然記念物 石戸蒲ザクラ保存活用計画(未定稿)

資料の容量が大きいため、掲載を省略